



福祉施設発！魅力溢れる雑貨が集う セレクトショップ「zakka 灯台」

2017年2月、弘前市松森町に「zakka 灯台」オープン。

障害のある方々が「障害福祉施設」で作られたハンドメイドの雑貨を全国からセレクトをして販売しています。店舗開業にあたっては、全国に先駆けてこのような雑貨屋をオープンした「マジェルカ」(東京/吉祥寺)の助言も受けました。

店名の「zakka 灯台」は、扱う雑貨の大半がハンドメイドであるため、一点モノの商品が多いことと、灯台は世界に同じモノが一つもないことを掛けています。商品は、ファッション雑貨をはじめ、文房具やバッグ、小物などの雑貨を約300種類以上を取り扱っています。取り扱う商品は自分たちで探すことが多いです。可能な限り商品を制作している福祉施設に足を運び、スタッフさん、作り手の方々にお会いして制作過程を見学することを心がけています。

2月でグランドオープンから1周年を迎えましたが、お客様から「かわいい」「おもしろい」「欲しい」といった声が聞こえてくると、とても嬉しいです。『障害のある人』が作ったという部分だけではなく、純粋に商品の良さ、魅力を感じてもらえればと思っています。また、最近ではより多くの方々に商品を目にして、購入していただけるようにクラフトイベント等にも出店しています。今後の目標は、県内・市内の福祉施設の魅力的な商品をさらに見つけることと、一緒に商品開発もできればいいなと思っています。

障害のある方々が作った魅力ある商品が集う zakka 灯台にぜひ遊びにいらしてください♪



zakka 灯台

青森県弘前市大字松森町 80-1 松森町藤田ビル 4号

TEL/FAX 0172-55-8966

営業日時 / 月、火、木、金 (10:30~18:30)

土、日、祝 (11:00~18:00) 水曜定休

店舗裏に駐車場有



ほしい!!!

手の込んだ雑貨がたくさんあって全部欲しくなる
(⊙>⊙<⊙)。♡

『スーパーさとちょう』のレシート還元キャンペーン ～あなたにも出来る地域貢献～



『スーパーさとちょう』では、お客様のレシート金額の一部を応援したい地元団体（NPO、ボランティア団体、サークル、クラブなど）に還元する活動を実施しています。参加団体は昨年12月の時点で205団体、贈呈金総額は10,747,229円に及んでいます。

お客様は毎日の買い物の中で、レシートを応援したい団体の投函箱に投函するだけでいいので、お手軽かつ日常生活の身近な地域貢献として既に当たり前の光景になりつつあります。

活動に参加できる団体は、地元で継続的な活動を行っている団体やクラブ、サークルに限られ、内容は「福祉、環境保全や環境学習、街づくり、文化・芸術の振興、子供の健康と安全の増進」など多岐にわたっています。

地元で地域貢献したいが何から始めればいいのか分からない。そんな方でも手軽に、日常生活に一番身近なスーパーで出来るこの活動は、現在23店舗で実施中とのこと。是非あなたも『スーパーさとちょう』に立ち寄った際には地域愛溢れる1レシートを投じてみてはいかがでしょうか。



ボランティアスタッフ：石岡佳樹



ほっと・ぼらんていあ のお知らせ



平成30年度 第1回 ほっと・ぼらんていあ 「犬と一緒にボランティア」のお知らせです。
場所は、6月9日（土）13:30～15:30 市民参画センター3階グループ活動室です。

今回は、**NPO法人北東北捜索犬チーム**代表の岩本良二さんをゲストにお迎えしてお話していただきます。災害救助犬「イチゴ」と、セラピー犬「ひらり」のデモンストレーションも実施する予定です。岩本さんは、県警察嘱託犬指導手をしており、最近、警察犬「ひらり」と一緒に黒石市で行方不明になった高齢者を捜し出して新聞に掲載されました。ひらりは、もともと捨て犬で一時は殺処分が検討されたのを、岩本さんが引き取って育てた犬で、当初は痩せており食事や散歩もままならなかったのを、精神的なケアや地道な訓練を続け、2016年に警察犬に合格し、現在は、高齢者に寄り添うセラピー犬としてのボランティア活動も行っているそうです。ボランティアに興味のある方に限らず、犬が大好きな方や子どもさんの参加もお待ちしています。



豆 知 識

ビルクリーニング技能士の豊田章吾さんに
聞く掃除に関するエトセトラPART2
今回のテーマは「汚れって？」です。

汚れには、その状態によって様々な形があり、
それに応じて最適な作業方法や道具を使うのが
大事です。

1. 上に乗っかっている … 汚れ、わたゴミ、砂等
掃く、拭く、吸う、吸着する。
2. こびりついている … 油汚れ、湯垢、泥汚れ等
洗剤拭き、こする、削り取る
3. 中まで浸食している … カビ、シミ等
漂白、移し取る

これらが混ざり合っている場合もあります。

汚れを落とす時は、素材を傷めない道具
や洗剤を使うのと時間・温度・洗剤の濃度
をうまく使うのがポイントです。



編 集 後 記

今回初めてこのふくろう通心に関わらせて頂き、
何気なくボランティアに参加してみたいという気
持ちから周囲の方々の協力もあり、こうして編集
後記を書いています。ボランティア支援センター
の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも積極的にボランティア活動に参加し、
ふくろう通心も小学校等の公的機関の方々だけで
なく、もっと若い世代や普段ボランティア活動に
接点のない方々でも興味を持って頂ける
ような情報紙になれるよう私も微力です
が協力させて頂きたいと思います。

石岡 佳樹



〈制作〉市民ボランティアスタッフ
〈制作協力〉弘前市ボランティア支援センター
〒036-8355 弘前市大字元寺町1-13 弘前市民参画センター内
TEL:38-5595 FAX:36-1822
HP: www.city.hirosaki.aomori.jp/volunteershien/
情報紙についての意見・感想をお待ちしております。